

日夕參山入港客船九二二客
 一男一川女一外人名大島爲二天
 女師つが同影附基才深江庄、夜

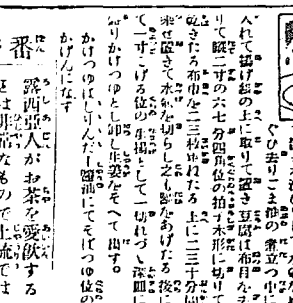
報

日 期 三 月 二 十 八 日
 頁 數 二 十 五 頁
 分 數 七 十 五 分

三 月 二 十 八 日
 三 月 二 十 八 日
 三 月 二 十 八 日

柳川如燕口横浪上義三郎速記

ご仰せられた時、治郎右衛門元突ひ、弟、義興^{よしきよ}に奉つるご返しを致しましたから、茲で右の金貨を呼出して御沙汰となる、金貨心得て、錠^{じやう}林刀^{りんとう}を引揚げて立出されたが、身の元は六尺に餘り、黒く、眼中鏡^{かみ}口大^{くち}くして男をましく見るとして怒り、男右衛門は元本銀の紋付、白縮小袴を穿り、襟十文字に繞^{かこ}り、下げて其へ進み、互ひに目視



へては掲げぬの上に取り置き。頭高は都目本より二寸五分、
 又二寸の七、七分四角位の拍木形に切り出し、
 吃たる市布を三枚重ねた上、二、三枚分
 非違を市布を切りし之を縫あてた後、
 て、すける位を、口端より切れず、深淵
 にかつてゆへに、しとて、あへて出す。
 かげにゆきし人だ、一箇位に、そはつ位位
 かけにゆす。

番 露西婦人がお茶を愛飲する
 には非常な女ものでも流れてま

小野治
 ました
 之に

[illegible]

特約販賣店
 新代理店
 會社代理店
 總代理店
 大阪市道修町三丁目
 西村藥林
 振替大阪十五

午前九時
 午後六時
 午前中
 至午後六時
 二丁目(朝鮮銀行裏門前)
 電話八二二
 齒科醫
 ウチノメ
 齒科醫
 電話八二二

燃され

二丁目(瓦斯會社向側)

大 蓉 醫 院

醫學士 森 定 士

電話 三六二二



ひ及片藥の

電話一六三番
山野彦商店

理店
販賣店

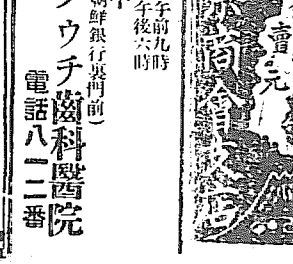
内服藥

丸

藥局用五百球（千球入）

淋濁ト認定サレタル本劑ノ療界ノ
元ノ保ヲ得ヨシ強シ固シ難ナル難治力
トビドチトニテ基礎トシ極メテ合理
トシテ藥セズ本劑ノ内服ニ依リ
速ニ治癒ノ目的ヲ達シ得ル益

大坂市道修町三丁目
榮品問屋 西村藥林社
電話九一、振替大阪十五九〇



心到
物荒

容
 森
 醫
 定
 吉
 院

電話二六二三番

瓦斯會社向側



ひ及店藥の
 す賣販にて

© 2004 Blackwell Publishing Ltd *Journal of Internal Medicine* 255: 101–108

京城日報

るは、今日個體の出來事にあらすし、其の由來する所甚だ遙く、日英の同盟の締結せらるゝ前、故伊藤公の幕府に赴きたるが如きも、其の目的は日露提携の點を具體化せんとするに在り、不幸にして當時が實現に在る能はずして、却て日英同盟の立を告げ、幾阿なくして、極東經濟の場の上に於ける利害の衝突より、端々日英兩國は滿洲の野に干戈相見ゆるの悲劇を演ずるに至れるが、然かも往年の事、抑も兩國が絶対の交を新締せざれども、既に國民相互の間に、牢固拔く能はざる同盟は成立せりと謂ふを妨げざる也。而して本年早稲の交露國太公へイロウイッチ陛下の御宸例を迎へたるの際、接伴爲長として特に寺内卿の任せられたる如き、思ふに此際既に今日の朝鮮は充分の脚手を見し居たりとの謂ふも不可ならず。今日閣下の締結を見るは、蓋し偶然に非ずして、既定の事實が、豫定の路線を辿りて發現せしに外ならざる也。

度鑑を藉に取めては、彼我の間隙を以て兵火を交へしに非ずして、或る第三國の惡意に基づくものと見るべきに非ざるや。然るに其間隙を藉に取めては、彼我の間隙を以て兵火を交へしに非ずして、或る第三國の惡意に基づくものと見るべきに非ざるや。然るに其間隙を藉に取めては、彼我の間隙を以て兵火を交へしに非ずして、或る第三國の惡意に基づくものと見るべきに非ざるや。然るに其間隙を藉に取めては、彼我の間隙を以て兵火を交へしに非ずして、或る第三國の惡意に基づくものと見るべきに非ざるや。

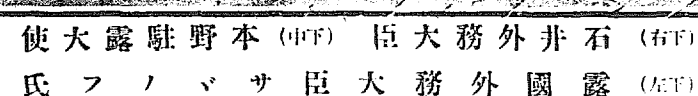
其の如く、彼等の同盟を以て一國に過するものあり、同盟にせよ、國際にせよ、半頭一步を進めて勢力なる提、擧の能を聚ぐる、單に時期の問題に過ぎざるの時方なり、偶々歐洲は戰亂の巷となり、露國は英佛其他の列國と共に、獨塊及び其經國を蔽ひしに載ふに至れる。而して我邦亦日英同盟の義に依りて、東洋平和の保に於ける勢力を擴張し、平和の保全に最も努めたるのみならず、直接間接に聯合國の爲めに有力なる援助を與へ、我邦本身は、一方には日英同盟、他方には日露協約を擡げて、東洋の事に臨むの地位に立たり、露國の英と謂ふ、俱に東洋に於ける利害敵の爲めて大なるもの、而して我々は此の兩者を提擧す。東洋の天地よりして何事か成らざるもの、而して東洋の盟主として日本の地位は、最卓動かす能はざるに至りしと、同時に、其の責任は更に一般の重き加へたりと謂はざる可らず、歐洲の收まる腕に於て、東洋の平和

ふる所あり。我が邦の歐洲戰亂に際し、執りつゝある信義の態度は、増し、列國の多とする所なりと雖も、就中地理的關係よりするも、露國に於ては、我邦の好意が最も多の便宜を爲す所たるに與つゝあるは、露國民の明かに瞭とする所なるべし。然り、我が邦が、新に露國と協約を爲すに於て、此露國民の充分なる自覺を保持し、秩序を維持すべき大使命を爲す我邦が、新に露國と協約を結びて提携を固うするに至れるは、兩國の爲め吾人の欣快措く能はざる所たると共に、帝國將來の使命を就て、此露國民の充分なる自覺を促がさずんばあらす。

日朝刊

(頁八てせ合と刊夕)

定価 三圓七角五分	印刷部 五圓二角五分	發行所 東京市本町一丁目 日本郵政特准掛號認爲新聞紙類
電話 三六九〇	代印部 小川二丁目	電話 三六九〇
電報 三六九〇	電話 三六九〇	電報 三六九〇



最後に、今國協の成立を見る
に於て、我等内條の功勞海に多大な
ものなりし事は、石過す可らざる
所にして、皆が多年或は日露協約の
首謀者として、國内外の爲めに常に
意を注ぎ、或は遠大難題の解決に
つて力を盡し、露國及び露國兵に
對つて、敵意にまさるも善良忠實な
る友邦日本を予閑せしむるが務に於
けるは、
もけの時、の兵曹判、兵部大官不明
徳であつた。而して徴發した露人兵
は、約四十萬三千七百五十五名、摩
算であつたが、後減つて三十二萬二
千四百名とした。是も大連の野に
使役した人々に較べると尚二萬四千
九百三十人多い之を各別にすると左
の通りである
二〇、一八八名

定めてあり、又其の石柱も祖一定の形に加工して組み上げたのであるから、匠の巧みを感じることも以前より多かつたのである。ここに處て、一瞥して置かう、が城跡壁には随分大石が散見し、如何にして鄭が大事業が昔の如くに出来たらうかと怪しむ人もあらうが、請却て今の朝鮮よりも斯か

一、その爲めに、同盟を結ぶ者あり、日
是れに就て巷間説を爲す者あり、日
は幸甚、幸甚を蒙る大率の旨あり、昔

△内容の實質は同盟も同
信のものである日本は漸に東洋の平
和の爲めに、同盟を結べた觀がある

を總論的のものが發表されてゐるの
であらうから其内容は大概窺知され
たものであるに思はれ據て見れば
に正に

匠(宮城)と探石(其のこ)の木手(大工)、石手(若工)、高工(上等の御をいふ)であつて、(華城轉に想る)振かる職人には諸士(さうし)も微発(おほき)した軍士の外である。此の土記(どき)なものは都域(みやこのちか)の案定(あんてい)には見えず、これはぬものであるから、太神傳(たかみまひ)の記録には其の數が見えて居らぬ、必ず若干あつたものであらう。歴に世宗の時のは全部有

▲伊藤、桂南雄が「蘇我」したものだが石室遺中にして斃れたが其後防機到來遂に全山の締結を見るに至つたので、陣所が地下に大蓋を舉げてゐるであらう發表せられた條文は、松た金正文ならざるものか極めて簡單にして内容を詳知する能はざらん遺體千種に其譯文の期待せらるゝ處

したる契機は、永く露國に在り
平日露同盟の實現を一生の事業
と期待し、之が爲めに盡したり
野郎の努力と共に、此の協約を
する者の、決して忘却に附す可
る所なり。

多し 慶長 本 多
 江 原 道
 平 安 道
 成 吉 道
 合 吉 道
 前掲の圖より、
 之を一部縣平均にすれば約一千二十
 名となる。
 此の外、
 匠二千二百十一名を使つ
 た。とある。工匠とは何であるか、と云
 へば、車匠、治匠、鋸匠、瓦匠、漆匠、城

吉岡道進 二、一〇〇名
 河津道進 四、八〇〇名
 津島道進 四、九〇〇名
 計 二、四六〇名
 郡縣平均にすれば約一千二十
 名に當る。

近江 二、三百十一名を使つ
 る。工匠とは何であるか云
 車匠 治匠 鑄匠 瓦匠 漆匠 漆
 匠

る事は發達して居つた
 るより二十年前に出来
 と繼せられた水原築太
 た華城鐵橋を見れば、
 用した機器器具の圖が
 て、諸種の車や、舉重
 の起重機と同一作用を
 械なでもある。由て李
 も亦相當の機器器具は
 信ずる。此項未完

兩雄地下に大杯を舉げ
井口軍司令

標で、試に今
と都城の模範
に、この事を書い
て、諸侯に、使
て、一切撤つて居
る器を繼して、今
する、或は機
朝初期に於て
つたものと

官談

事でも無くて

ある尚ほ、一、試すべきは日英同盟との
關係である世人又頼もすれば新協
約は日英同盟に低調するやに言ふ者
もあるが思はざるも、是は、次第で棄
る兩方相提携してこそ、双方共に眞の
目的を達し得るものと稱す可である


▲由來東洋の事 支那の事は
大問題である其平和を保持する計りに
しても大事である然も支那に最も密に
接する關係を有するは我が帝國で次に
は境域相隣接する露國である其兩國
が相提携して共に支那問題の解決に
力を致さうとするは當然の成行で又
力にならざるものである此故を以て
我輩大に日露新協約締結を歓迎する
ものである

夏向の御進物は
芳醇無比泡立細水き

サンレビール
に限る!!

體裁よき化粧箱入及商品券調進可致候

何人でも一度御試飲あれば
必ず一生涯御常用になるは



常用品の忘るべからざる欣快は
毎朝の一杯は精神を爽にし元氣を増す
毎晩の一杯は疲勞を恐れ睡眠を助く

斯くしてますます健康の人となる!!

の生命と眞價なりー

東京日本橋本町 近藤利兵衛

中元暑中御贈答品は贈つて體裁好く
貰つて嬉しい明治屋の品をお撰に限る

キリンビール
半打、壹打、貳打
化粧箱、兩詰

清凉飲料水
ダイヤモンド印
サイター
レモン
シトロン
レモネード

洋酒
洋食料品
洋菓子
食器類

御贈答品切手
キリンビール其他營業品は何品にても調進
可仕候金額を現し御進物の分は如何程少
にても御用命に應じ可申候

一 弊店發行の商品切手は左記の本店支店出張所共通に御
座候間遠隔の各地へ御呈送には最も御便利に御座候

横濱 東京 京都 大阪 神戸 門司 名古屋 金澤
宮内省御用達
京 城 本 町 二 丁 目

明治屋京城支店
電話二三番一七二三番

御進物の撰擇に御腐心も無く先方も
御便利なものは弊店の商品切手

